



## 2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月9日  
東

上場会社名 丸八倉庫株式会社 上場取引所  
 コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 峯島 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮沢 浩元 (TEL) 03(5620)0809  
 四半期報告書提出予定日 2021年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年11月期第2四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	2,419	△1.0	403	2.3	392	3.0	263	4.0
2020年11月期第2四半期	2,442	△3.9	394	7.8	381	5.2	253	4.0

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期 300百万円(80.9%) 2020年11月期第2四半期 166百万円(27.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	44.18	—
2020年11月期第2四半期	42.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第2四半期	17,443	10,096	57.7
2020年11月期	16,997	9,891	58.0

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期 10,071百万円 2020年11月期 9,866百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2021年11月期	—	0.00	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	1.7	750	△3.0	740	0.3	480	1.2	80.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年11月期2Q	7,300,000株	2020年11月期	7,300,000株
2021年11月期2Q	1,340,806株	2020年11月期	1,340,806株
2021年11月期2Q	5,959,194株	2020年11月期2Q	5,959,236株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、依然として厳しい状況が続いております。各種政策の効果のほか、企業収益や設備投資等に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症拡大による下振れリスクの高まりに十分に注意する必要があります。内外経済の動向は不透明感が拭えない状況にあります。

このような経済情勢にあつて、物流業界におきましては、入庫金額・保管残高金額の水準が前年同月比で持ち直しの傾向がみられるものの、人手不足等に伴うコスト上昇や競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、賃料水準や需給関係の動向等に不透明感が広がっております。

このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために新中期経営計画（2019－2023）の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策としては、既存倉庫の稼働率は安定的かつ高い水準にて推移しており、各種経費の削減に取り組み、営業収益の確保に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市と千葉県八街市にて新規倉庫建設の計画を進めており、将来の収益増強に向けて事業基盤の増強も図られつつあります。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、安定的な収益を確保してまいりました。

この結果、売上高は荷動きが低調に推移したことに伴い保管料収入等が減少し、前期比23百万円（1.0%）減の2,419百万円となりました。また、営業利益は各種経費の削減効果により前期比9百万円（2.3%）増の403百万円となり、経常利益は支払利息等が増加したものの前期比11百万円（3.0%）増の392百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比10百万円（4.0%）増の263百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次の通りであります。

#### 物流事業

物流事業では、保管料収入等が減少したことにより、売上高は前期比29百万円減の2,103百万円となり、セグメント利益は各種経費の削減に努めたものの前期比7百万円減の448百万円となりました。

#### 不動産事業

不動産事業では、賃貸稼働状況は安定して推移し、売上高は前期比5百万円増の315百万円となり、セグメント利益は前期比9百万円増の156百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、埼玉県所沢市の新規倉庫建設が計画通り進捗し、有形固定資産が増加となり、前期末比446百万円増加の17,443百万円となりました。負債は、新規倉庫建設資金に関する長期借入金の増加により前期末比241百万円増加の7,347百万円となり、純資産は前期末比205百万円増加の10,096百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は57.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね計画通りに推移しており、2021年1月8日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後、新型コロナウイルス感染症拡大等に伴う内外経済の下振れリスクの影響として、国内貨物の荷動きが下振れとなる可能性も想定されます。今後、業績予想を修正する必要がある場合は速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,400,138	1,305,304
受取手形及び営業未収入金	325,051	305,171
その他	91,620	95,114
流動資産合計	1,816,810	1,705,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,262,406	6,131,616
機械装置及び運搬具(純額)	114,476	117,178
土地	5,988,955	5,988,965
建設仮勘定	630,206	1,264,510
その他(純額)	180,211	168,255
有形固定資産合計	13,176,255	13,670,527
無形固定資産		
借地権	72,372	72,372
その他	32,280	32,306
無形固定資産合計	104,653	104,678
投資その他の資産		
投資有価証券	1,225,022	1,278,917
差入保証金	444,230	444,727
会員権	9,978	9,978
退職給付に係る資産	65,978	74,784
繰延税金資産	21,375	21,232
その他	132,939	133,054
投資その他の資産合計	1,899,525	1,962,695
固定資産合計	15,180,434	15,737,901
資産合計	16,997,245	17,443,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	146,728	94,574
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	576,817	632,269
未払金	24,700	11,964
未払費用	99,291	91,045
未払法人税等	153,792	145,929
未払消費税等	61,747	40,556
前受金	157,308	155,706
その他	9,680	10,368
流動負債合計	1,330,064	1,282,415
固定負債		
長期借入金	4,560,052	4,833,012
繰延税金負債	514,991	531,494
役員退職慰労引当金	124,822	120,424
長期預り保証金	552,613	556,220
その他	23,517	23,517
固定負債合計	5,775,996	6,064,668
負債合計	7,106,061	7,347,083
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	6,282,002	6,449,951
自己株式	△1,165,567	△1,165,567
株主資本合計	9,690,971	9,858,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,295	212,687
その他の包括利益累計額合計	175,295	212,687
非支配株主持分	24,916	24,801
純資産合計	9,891,183	10,096,409
負債純資産合計	16,997,245	17,443,493

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
売上高	2,442,767	2,419,175
売上原価	1,761,622	1,740,155
売上総利益	681,144	679,019
販売費及び一般管理費	286,511	275,257
営業利益	394,633	403,761
営業外収益		
受取利息	429	58
受取配当金	3,764	3,779
保険解約返戻金	-	3,068
その他	1,511	1,625
営業外収益合計	5,705	8,532
営業外費用		
支払利息	16,285	17,445
支払手数料	2,707	2,195
営業外費用合計	18,992	19,640
経常利益	381,345	392,653
特別利益		
有形固定資産売却益	77	-
特別利益合計	77	-
特別損失		
有形固定資産除却損	0	1,960
特別損失合計	0	1,960
税金等調整前四半期純利益	381,423	390,692
法人税等	127,942	127,512
四半期純利益	253,481	263,180
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	247	△115
親会社株主に帰属する四半期純利益	253,233	263,296

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	253,481	263,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87,330	37,392
その他の包括利益合計	△87,330	37,392
四半期包括利益	166,150	300,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,902	300,688
非支配株主に係る四半期包括利益	247	△115

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	381,423	390,692
減価償却費	224,130	220,925
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△4,446	△8,805
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,920	△4,398
受取利息及び受取配当金	△4,193	△3,837
保険解約返戻金	-	△3,068
支払利息	16,285	17,445
有形固定資産売却損益 (△は益)	△77	-
有形固定資産除却損	0	1,960
売上債権の増減額 (△は増加)	31,045	19,879
その他の資産の増減額 (△は増加)	△2,016	3,017
仕入債務の増減額 (△は減少)	△84,341	△52,153
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△73,750	△21,191
その他の負債の増減額 (△は減少)	△23,069	△20,253
小計	469,909	540,212
利息及び配当金の受取額	4,193	3,837
利息の支払額	△16,186	△17,454
法人税等の支払額	△105,131	△136,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	352,786	389,705
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△738,830	△707,386
有形固定資産の売却による収入	77	-
無形固定資産の取得による支出	△6,658	△5,000
固定資産の除却による支出	-	△1,930
差入保証金の差入による支出	△4,332	△496
差入保証金の回収による収入	2,966	-
長期前払費用の取得による支出	△310	△12,154
その他の支出	△14	△634
その他の収入	50,000	10,417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△697,103	△717,183
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	665,000	605,000
長期借入金の返済による支出	△276,588	△276,588
配当金の支払額	△95,555	△95,766
財務活動によるキャッシュ・フロー	292,856	232,645
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△51,460	△94,833
現金及び現金同等物の期首残高	1,305,950	1,400,138
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,254,489	1,305,304

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,133,331	309,435	2,442,767	—	2,442,767
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,133,331	309,435	2,442,767	—	2,442,767
セグメント利益	456,124	147,194	603,318	△208,685	394,633

(注) 1. セグメント利益の調整額△208,685千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,103,824	315,350	2,419,175	—	2,419,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,103,824	315,350	2,419,175	—	2,419,175
セグメント利益	448,554	156,590	605,145	△201,383	403,761

(注) 1. セグメント利益の調整額△201,383千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。